

お客様がお使いのバージョンで保存して下さい。
オーバープリントは使用しないで下さい。

入稿前に確認をお願い致します

カバーデザイン

CHECK! ☒ → ☒

- ☒ 文字のアウトライン化はされていますか？
[書式]→[アウトラインを作成]を選んでください。
(バージョン8や9では、[文字]→[アウトラインを作成]を選んでください)
※注意:[表示]の中のアウトラインという項目は選ばないでください。
- ☒ 仕上がリサイズに對しての塗りたし分はありますか？
- ☒ 配置されている画像データは CMYK (カラー)、グレースケール (1 色)、モノクロ 2 階調 (1 色) のいずれかになっていますか？
※RGBモードの場合は変換してください。
※画像解像度は、実寸300～400pixel/inch をお願い致します。
- ☒ 配置している画像は埋め込みされていますか？
※リンク配置している場合は埋め込んでご入稿ください。
- ☒ 特色は使用していませんか？
※使用している場合は、スウォッチパレットから削除してください。
- ☒ 黒はK100%で作成されていますか？
※意図的なリッチブラックをご使用の場合は、CMYKの合計値を300%未満に設定してください。

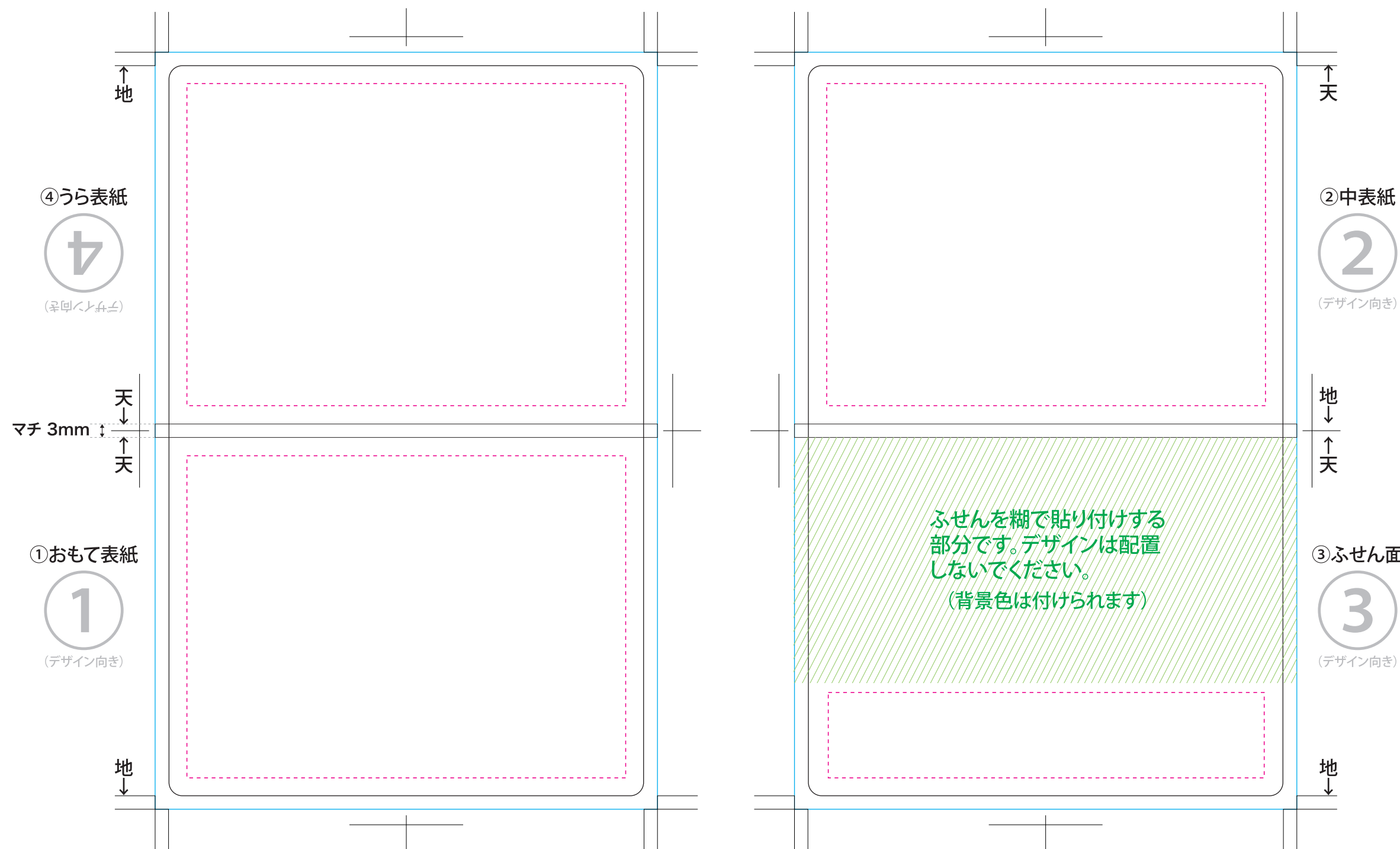
ふせんデザイン

CHECK! ☒ → ☒

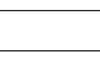


- ☒ 文字のアウトライン化はされていますか？
[書式]→[アウトラインを作成]を選んでください。
(バージョン8や9では、[文字]→[アウトラインを作成]を選んでください)
※注意:[表示]の中のアウトラインという項目は選ばないでください。
- ☒ 配置されている画像データは、PANTONEまたはグレースケール、モノクロ 2 階調のいずれかになっていますか？
※RGB・CMYKモードの場合は変換してください。
※画像解像度は、実寸600pixel/inch程度をお願い致します。
- ☒ 配置している画像は、埋め込みされていますか？
※リンク配置している場合は埋め込んでください。
- ☒ 黒はKで作成されていますか？
- ☒ PANTONEは、濃度100%で作成されていますか？
(グラデーションや透明効果は印刷できません)
※印刷色は別途ご指示ください。
- ☒ 塗り足しは不要です。
※印刷範囲内に収めてください。

ver.CS5

【カバーテンプレート/フルカラー印刷】



- ⚠️ デザインはCMYKで作成してください。
 - 濃度の最低値はCMYK値の合計が10%以上です。ただし、CMYKの各色値が5%以上必要となります。
- ✖️ C:3% M:3% Y:4% K:0%=10% ○ C:5% M:6% Y:6% K:0%=17%
- 薄いグレーを表現する場合は、K1色にしてください。
- ⚠️ 画像データは必ず埋め込んでください。

- ※実線幅・抜き幅共に0.3mm以上を推奨します。
(0.3mm以下の場合、デザインが潰れる可能性があります。)
- ※デザインは『カバーデザイン』レイヤー上で作成してください。
- ※  カバー本体です。
- ※  文字やタイトルなど切れて欲しくないものを収めてください。
- ※  塗り足し線です。背景や画像がある場合はこの線まで拡大してください。

【ふせんテンプレート/1色印刷】



- ⚠️ デザインはPANTONE (solid coated) で作成してください。
※ (画像データもPANTONE (solid coated) で作成してください。)

※各ふせんともに別柄デザインは可能ですが、
印刷色は同色 (PANTONE) で統一してください。



必ず、印刷色を記載してください (白印刷は不可)

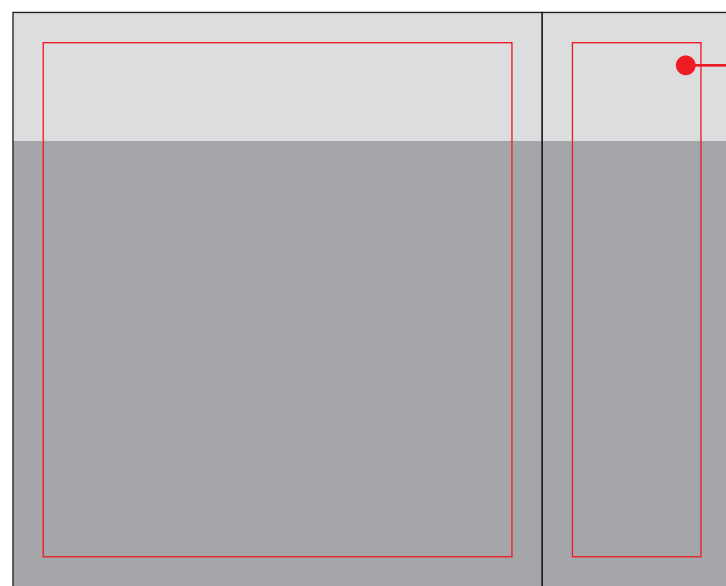
※印刷色が「黒」の場合、そのまま「黒」とご記入ください。

PANTONE (solid coated) 色番号:

色をお入れください	記入例
	801c 

- ⚠️ デザインが黒 (スミ) の場合はCMYKのKで作成してください。
 - スミの推奨印刷濃度は40～60%です。
- ⚠️ PANTONEの濃度は100%で作成してください。
 - 濃度100%のPANTONE色でも、薄いものは印刷に出ない可能性があります。
- ⚠️ 画像データは必ず埋め込んでください。
- 🚫 🚫 グラデーション、透明効果印刷は不可です。

- ※実線幅・抜き幅共に0.3mm以上を推奨します。
(0.3mm以下の場合、デザインが潰れる可能性があります。)
- ※デザインは『ふせんデザイン』レイヤー上で作成してください。
- ※ふせん色は5色から選択し『ふせん色』レイヤー上で色変更してください。
- ※  ふせん本体です。
- ※  印刷範囲です。この中にデザインしてください。塗り足しは不要です。



…のり部分
糊の接着位置にも印刷をすることができりますが、印刷面が糊でべたついたり、ふせんがインクで汚れる可能性がありますのでご注意ください。

※ふせんの色は5種類の中から選ぶことができます。
(各ふせん別色も可能)

				
ピンク (C:0 M:40 Y:0 K:0)	ホワイト (C:0 M:0 Y:0 K:0)	イエロー (C:0 M:0 Y:40 K:0)	グリーン (C:40 M:0 Y:0 K:0)	ブルー (C:40 M:0 Y:0 K:0)

※QRコードを入りたい場合は、白ふせんのみ対応しております。

●印刷の仕上りについて●

- 本体色と同系色の場合、同化する可能性があります。
- ペースの材質や色により印刷色の仕上りが変わる場合がございます。
- 細かいデザインの場合、かすれたり、潰れたりする場合がございます。

[101100638_20_1c]
更新2022.01.21